

指定管理評価表(園田東会館)

平成31年3月31日現在

施設概要	尼崎市立園田東会館(尼崎市戸ノ内町2丁目9-1) 開館時間:平日 9:00~17:00(休館日:土日祝・年末年始) 施設設置目的:市民の生活文化の向上を図るための各種の研修、レクリエーション及び集会の場の提供 事業内容:園田東会館の仕様に関すること及び施設の維持管理			
指定管理者の名称	株式会社ハウスビルシステム			
指定期間	平成27年4月1日~令和2年3月31日			
業務概要	園田東会館の維持管理業務			
利用状況等	項目名	平成30年度	平成29年度	平成28年度
	貸室利用者数	1,646 人	1,671 人	1,684 人
	貸室稼働率	7.25 %	7.7 %	6.0 %
	自主事業開催数	11 回	26 回	23 回
	自主事業参加者数	198 人	282 人	182 人
所管課・所管課長名	市民協働局園田地域振興センター・益田 善行			
評価対象期間	平成30年4月1日~平成31年3月31日			

評価項目	説明	評価	評価コメント
1 サービスの質の維持・向上		B	自主事業を計画通りに進めている他、館内掲示物の工夫、広報誌の定期発行など、新規利用者の掘り起こしに努めている。また、大会議室の利用率向上のため卓球台等を常設し、登録グループの定期活動化や広報誌の宣伝効果により、新たに料理教室を利用する登録グループが発足した。しかしながら、貸室利用者は伸び悩んでいる。
自主事業・指定事業	計画に沿って、積極的に自主事業・指定事業に取り組んでいるか		
サービス向上	サービス向上の取組みがされているか		
施設利用者数	施設利用者の掘り起こしがされているか		
利用者要望の把握	利用者要望の把握がされているか		
事業計画性、透明性	事業が計画的に、かつ透明性を確保して実施されているか		
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか		
2 適正な施設の管理		A	職員の配置、責任体制は適正である。清掃業務、始終業時のチェックリストを完備し、適正に実施されている。災害時対応も確立されている。研修や情報共有に関しては、少人数体制ということもあり、常時なされている。
施設保守・管理	施設の保守、管理が適正に実施されているか		
職員体制	合理的な配置か、責任体制が整った配置か		
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか		
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか		
職員研修	職員研修が十分に実施されているか		
3 収支・経費節減		A	自主修繕が可能な部分については修繕を行っている。収支についても、黒字であり安定した収支状況である。
収支状況	収支の状況が適正かつ良好であるか		
経費節減の取組	経費節減の取組みがされているか、		
4 指定管理者の経営状況等		A	損益計算書上、適正な利益が確保されており、会計手続きも適正である。
会計状況	適正な会計手続きがなされているか(監査報告書等による)		
経営状況	経営状況は良好か(貸借対照表、損益計算書等による)		
5 その他		A	文書・帳簿類は適切に管理されている。内部評価も適正に行われている。
文書等の管理	文書類、帳簿、備品、資料等が適切に管理されているか		
評価の実施	内部評価を実施しているか		

指定管理者選定に係る事業計画書の主な取組内容	左記に関する取組状況とその取組に対する評価
来館者や利用者の自転車安全点検事業、小学校児童の自転車絵画募集事業、自転車シミュレーターの交通安全事業、各種講座の開催等	利用者アンケートを基に、ニーズに合わせた自主事業を積極的に実施している。参加人数の増加を図るためのPR・広報の手法についても近隣にポスティングするなど参加者増加に取り組んでいる結果、新たな登録グループが発足した。

総合評価	総合評価の理由、今後の課題等
A	平成28年度から自主事業を積極的に実施しており、利用率向上につながっている。今後も計画的に自主事業を行い、参加者増加、グループ活動につながるよう積極的にPR活動に努めてもらいたい。定期的に会館だよりを発行、館内の掲示物についても、実施済みの写真を活用するなど雰囲気も良く、工夫され新規利用者の掘り起こしに動いている。また、講座参加者がグループとして新たに利用を開始するなど、グループ活動立ち上げのきっかけ作りになるよう働きかけを行い成果を上げた。今後も引き続き利用率の向上につなげてもらいたい。

※ 評価は、A~Eの5段階評価とする。

※ 確認調査の結果をチェックリスト等に記入する。更に1~5の大項目ごとに評価を行った後、総合評価を行うこと。

※ A:非常に良好である又は非常に成果があった。 B:やや良好である又はやや成果があった。 C:取組状況の水準が普通である。

D:やや改善の余地があった。 E:多くの改善すべき点が見受けられる。